



# カラヴァッジョ 生誕450周年



2021年9月でカラヴァッジョ生誕450周年となりました。県立図書館で所蔵する関連資料をご紹介します。

□カラヴァッジョ(1571～1610)略歴 (参考:『世界大百科事典 6(カヘナーキス) 2011年改訂新版』(平凡社 2011))

イタリアの画家。本名ミケランジェロ・メリシ。初期バロック様式の創始者。ミラノ近くの町カラバツジョの建築家の長男として生まれ、ミラノの画家ペテルツァーノのもとで修業。1599年から1602年にかけて宗教画の最初の大作「マタイ伝」連作を描き、革新的な主題解釈、強烈な明暗効果、迫真のリアリズムによって後期マニエリスムに衝撃を与えた。さらに「パウロの改宗」、「キリストの埋葬」などを手がけ、初期バロックのリアリズム様式を確立。主題解釈において歴史的叙述を避け、人物心理に肉薄する半身像のクローズアップ手法を考案し、レンブラントなど17世紀の西欧各国の画家に決定的な影響を与えた。1606年友人を殺害し、ナポリ、シチリア、マルタを流浪。各地に作品を残して39歳で没した。

## ■ 評伝・伝記

書名	編著者名	請求記号	資料コード
カラヴァッジョ灼熱の生涯	デズモンド・スアード／〔著〕， 石鍋真澄，石鍋真理子／訳	723.3/212	1104452048
カラヴァッジョ 聖性とヴィジョン	宮下規久朗／著	723.3/275	1104933450
カラヴァッジョ伝記集	石鍋真澄／編訳	080/103/838	1105945024
カラヴァッジョの秘密	コスタンティーノ・ドラッ ツィオ／著，上野真弓／訳	723.3/511	1106112194

## ■ 画集

カラヴァッジョ	アルフレッド・モワール／著，若 桑みどり／訳	723.3/29	1103290241
イタリア絵画 中世から20世紀までの画家とその作品	ステファノ・ズッフィ／編， 宮下規久朗／訳	723.3/216	1104538556

## ■ 作品論・そのほか関連資料

一枚の絵で学ぶ美術史 カラヴァッジョ《聖マタイの召命》	宮下規久朗／著	080/118/345	1106304932
闇の美術史 カラヴァッジョの水脈	宮下規久朗／著	702/718	1105988248
カラヴァッジョ鑑	岡田温司／編	723.3/226	1104564867
消えたカラヴァッジョ	ジョナサン・ハー／〔著〕， 田中靖／訳	723.3/334	1105133332
イタリア・ルネサンス美術論 プロト・ルネサンス美術からバロック美術へ	関根秀一／編， 池上英洋／〔ほか〕著	702.3/67	1104442627
天空のアルストピア カラヴァッジョからジャン バッティスタ・ティエポロへ	木村太郎／〔ほか〕著， 金井直，金山弘昌／責任編集	702.3/185/4	1106374943
西洋美術の歴史 6 17～18世紀	小佐野重利／〔ほか〕編，大 野芳材著／〔ほか〕著	702.3/170/6	1106006586
イタリア文化55のキーワード	和田忠彦／編	237/85	1105947335

本リストの資料は、4階公開資料室の展示コーナー（「展4」）にあります。

また、本リスト以外にも資料があります。資料検索でお調べいただくか、職員にお尋ねください。